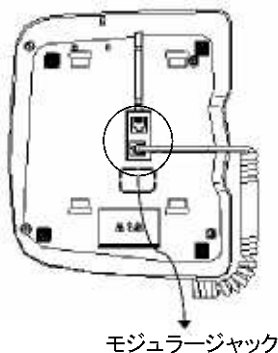


電話機使用不可

電話機裏面



< 置き型電話機の場合 >

- 1 ディスプレイに表示があるかどうか確認
ボタンが1箇所下りたままになっていないか確認
- 2 モジュージャックの抜き差し
- 3 使用できる隣の電話機と交換する
- 4 3の作業で、使えるようなら、電話機そのものの故障の可能性あり
⇒ 弊社へ発想してもらえるよう依頼
- 5 3の作業で、使えないようなら、配線故障の可能性あり
⇒ 工事課へ依頼

電話機上面



< コードレス電話機の場合 >

- 1 電源が入っているか確認
- [ムーゾ2]
電話機上面のアンテナ横にあるPOWボタンを長押しする

切ボタン



[ムーゾ3][ムーゾ4]

電話機前面の右側にある切ボタンを長押しする

電話機後面

ムーゾ2



- 2 充電ができるかどうか確認
正常に充電が完了した場合、○のランプが緑色に点灯します
いつまで経っても、充電が完了しない場合は、充電台のコード抜けや
充電台に電話機がきちんと収まっていない、もしくは充電電池の劣化や
充電台の不具合が考えられる。
⇒ 各機種に応じた充電電池を送付する等の案内が必要

ムーゾ3

ムーゾ4



- 3 上記方法でも、改善されない場合は工事課へ依頼

【 その他の場合 】

- 「 コミアッテマス 」と表示

電源OFF/ONにて復旧しなければ、使用場所を変えて再度、電源OFF/ON

→ 《 表示が消える 》 通話数の不足によるものなので、故障ではなし

→ 《 表示が消えない 》 故障の可能性がある為、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

- PLLアンロックエラー

ハード故障のかのせいがある為、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

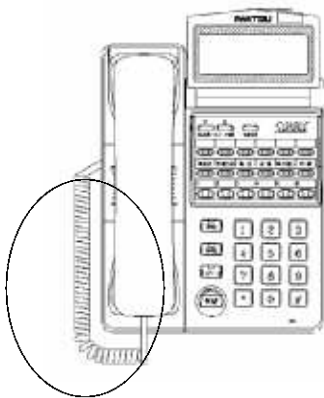
- メモリショキカ

フラッシュメモリの呼出不可のため、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

- ENPTY(ACL-PS)

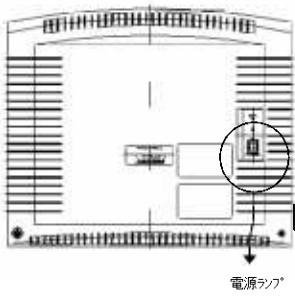
データ未設定の為、工事課へ依頼

雑音・片通話



- 1 カールコードを隣の電話機と交換する
⇒ 原因がカールコードなら、発送する
- 2 復旧しないようなら、工事課へ依頼

全台使用不可

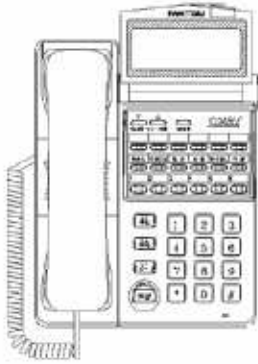


電源ランプ

ACプラグコンセント

- 1 電話機全ての表示が消えているか確認
主装置に通電されているかどうか、コンセントが抜けていないかどうか確認
- 2 <通電あり>
電源OFF/ONをする
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼
<通電なし>
電気が落ちていないか確認

回線発着信不可(局線ランプが赤く点灯しっぱなし)



[ISDN回線の場合]

- 1 ランプが点灯している該当電話番号に掛けてみる
- 2 流れてくるアナウンスが・・・
「 接続されている機器がありません。」
⇒ DSUまで回線異常がない為、工事課へ依頼
「プープーパー」
⇒ NTT故障が考えられる為、NTT故障係113へ確認
(携帯電話からは0120-444-113)
- 3 NTT側で異常がなかった場合、電源OFF/ONをする
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼
※ 古い機種の場合はOFF/ONしない

[アナログ回線の場合]

- 1 ランプが点灯している該当電話番号に掛けてみる
- 2 流れてくるアナウンスが・・・
「プープーパー」または、呼びっぱなし
⇒ NTT故障係113へ確認(携帯電話からは0120-444-113)
- 3 NTT側で異常がなかった場合、電源OFF/ONをする
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼
※ 古い機種の場合はOFF/ONしない

IP電話障害(局線ランプが赤く点灯しっぱなし)



IP電話だけか、インターネットも接続不可か確認
利用している回線(ADSL もしくは 光)を確認

[ADSLの場合]

- 1 ADSLモデムの電源OFF/ON(電源アダプタコードの抜き差し)

モデム前面 モデム後面



- 2 外付けルーターの電源OFF/ON もしくは 主装置の電源OFF/ON
- 3 復旧しないようなら、NTTフレッツ故障係(0120-248-995)へ問合せ
< NTTフレッツ故障係 >

- ① お客様の使用回線状態を確認してもらう
- ② 回線状態が不安定な場合、どのように処置をしたらよいかNTTに確認する
 - ・速度が申込サービスコースより著しく遅い場合や、伝送損失が高い場合は速度・帯域調整(チューニング)をしてもらう
 - ・NTT局内で暫定的に收容位置を変更してもらう
 - ・保安器点検、モデムの交換、配線点検をしてもらう

※ 速度・帯域調整(チューニング)や局内での收容位置変更処置は一時的に回線が切断されるので、お客様に処置時間の確認を必ず行い、指定時間で行

〔光の場合〕

- 1 NTT故障係(0120-248-995)へ問合せし、故障または工事が行われていないか確認
- 2 外付けルーターの電源OFF/ONもしくは主装置の電源OFF/ON
- 3 復旧しないようなら、工事課へ依頼

Key Telephone

DC-KTと調和のとれたデザインの
有線多機能電話機



Digital ISDN

デジタルだからできる、経費削減。

1回線で2通話分使えて経済的

- INS64有効活用によるランニングコスト削減
- INS64はデジタルなので高速・高品質。画像などのデータ通信にも適しています。
- INS64導入に必要なDSU内蔵なので、月々1,700円お得です。

INS64 3回線まで収容

INS64を3回線まで収容することができます。だから最大で6通話分使えます。例えば、アナログ回線を6回線お使いのオフィスはINS64を3回線に変更することができます、基本料金を大幅に削減することができます。

ISDNサービス対応

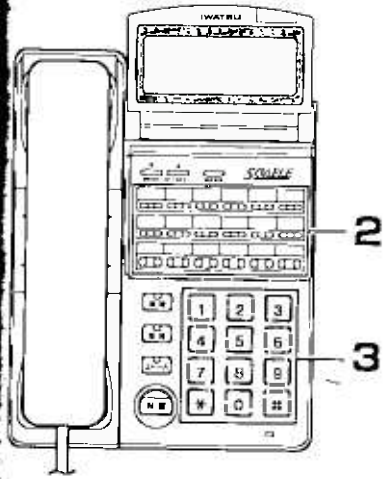
- INSナンバー・ディスプレイ
かけてきた相手の電話番号が電話に出る前に電話機のディスプレイに表示されるサービスです。電話帳に登録してある場合は、電話番号と名前が表示されます。また、相手の電話番号ごとに呼び出す内線電話機を選ぶことができます。
 - 電話に出る前に相手の名前がわかるので余裕をもって電話応対ができます。
- j・ナンバー
INS64 1回線で契約回線番号に加え、もう1つの電話番号を持つことができます。プラスした電話番号はFAX用、自宅用などと自由に使うことができます。月額使用料300円
- ダイヤルイン
契約回線番号の他に複数の電話番号を持つことができます。番号毎に呼び出す電話機を設定することができます。月額使用料900円/電話番号あたり
- INSボイスワープ

(受話器を置いたまま) 機能 + 9 + 9

上記の操作を行いディスプレイにSと表示された電話機が親機(システム電話機)

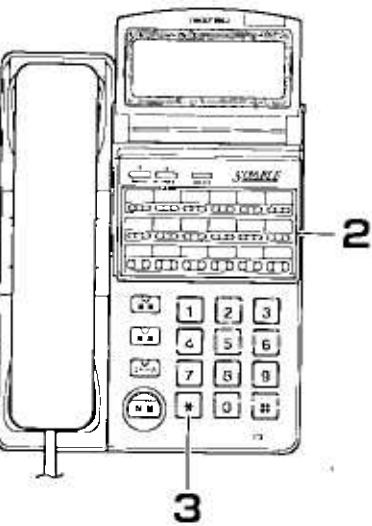
時刻調整

システム内の時計をセット、または微調整できます。



時刻の設定方法

- 1 内線に接続します。
- 2 「時刻調整」キー（または「機能」ボタン+「6」「4」）を押します。
- 3 24時間表記で時刻をダイヤルします。
〈例〉午後3時30分の場合は、「1」「5」「3」「0」とダイヤルします。
 時刻がセットされると、「プッププッ」という確認音が聞こえます。



時刻の微調整方法

- 1 内線に接続します。
- 2 「時刻調整」キー（または「機能」ボタン+「6」「4」）を押します。
- 3 「*」ボタンを2回押します。

Note

時刻の微調整を行った時点で、0～29秒のときは分はそのまま表示され、また30～59秒のときは1分プラスして表示されます。いずれの場合も、秒は0にリセットされます。
 操作は指定電話機で行います。指定電話機はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

1 前に
ご利用いただく

2 前に
多機能電話機

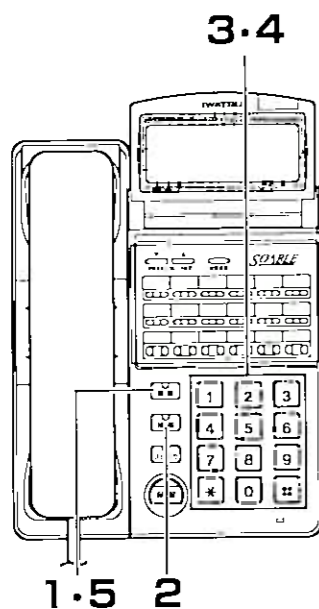
3 前に
単独電話機

4 前に
1-SDN

5 前に
システムコントロール

6 前に
ご参考

短縮ダイヤルを利用するとき



連続して登録するとき

相手先の電話番号の登録方法

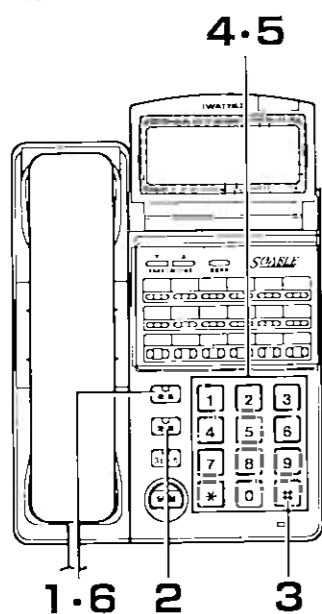
- 1 受話器を置いたまま「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 登録する短縮番号（90～99）を押します。
- 4 相手の電話番号をダイヤルします。
- 5 「機能」ボタンを押します。

Note

- 個別短縮番号（90～99）は、電話機ごとに登録できます。
- 1つの短縮番号には32桁以内のダイヤルと、10桁以内の文字が登録できます。
- システム全体の共通短縮番号（00～89）は指定電話機、またはデータ設定で登録します。指定電話機は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ISDN回線で短縮ダイヤルを利用するときは、相手の電話番号のあとに「#」ボタンを登録してください。

外線グループ番号も含めた登録

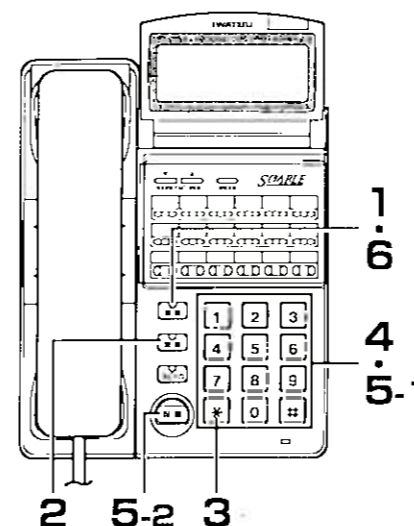
※外線グループ番号とは、発信できる外線番号です。



連続して登録するとき

- 1 受話器を置いたまま「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 「#」ボタンを押します。
- 4 登録する短縮番号（90～99）を押します。
- 5 使用する外線グループ番号（01～10）を押します。
- 6 「機能」ボタンを押します。

相手先名の登録方法



- 1 受話器を置いたまま「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 「*」ボタンを押します。
- 4 登録する短縮番号（90～99）を押します。
- 5 相手先名（10文字以内）を入力します。
1. 「*」ボタンでカタカナ入力モード、英数字入力モードを選択します（最初は英数字モードになっています）。
2. ダイヤルボタンで文字を選択し、「保留」ボタンで確定します。再度「保留」ボタンを押すと1つ前の文字がキャンセルされます。
- 6 「機能」ボタンを押します。

登録を変更するとき

上記の「相手先名の登録方法」の手順（1）～（6）を繰り返すことで、自動的に前の登録内容が書き換えられます。

■文字対応表

数字（0～9）を押すごとに、対応する表示文字が変わります。たとえば、英数字モードのとき2を押すと、「A→B→C→2」の順に、カタカナモードのとき「2」を押すと「カ→キ→ク→ケ→コ→2」の順に表示が変わります。

ABC2	1	2	3	DEF3	カキクケコ2	1	2	3	サシスセソ3
JKL5	4	5	6	MNO6	アイウエオ1	4	5	6	ハヒフヘホ6
GHI4	7	8	9	WXYZ9	ナニヌネノ5	7	8	9	ラリルレロ9
TUV8	*	0	#	大文字/小文字 切り替え	ヤユヨ8	*	0	#	促音(アイ1オ13) の切り替え
PRS7					マミムメモ7				
QZ&0					ワン' -0				

1 ご利用いただく

2 多機能電話機

3 単独電話機

4 ISDN

5 システムコントロール

6 ご参考に

【機能】 ボタンの使い方

以下の機能は工事によって設定する必要があるものです。

データ設定がされているかどうかは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

オプション マークがついている項目は、機器の追加が必要です。

■多機能電話機のさらに便利な使い方

「機能」ボタンと「0」～「9」のダイヤルボタン、「＊」ボタン、「#」ボタンを組み合わせて、以下のような豊富な機能を操作できます。おもに、電話機のフレキシブルキーに機能が設定されていない場合に使用します。

操 作	機能の名称	用 途	参照ページ
「機能」[1][1]	ロングフラッシュ（フック）	ダイヤル途中でかけ直すときに使用します。	14・21
「機能」[1][2]	ショートフラッシュ	ショートフラッシュ信号を送出するときに使用します。	82
「機能」[1][3]	ダイヤルリバース（プッシュ）	プッシュ信号を送出できます。	45
「機能」[1][4]	秘話解除	通話中の外線に割り込みができます。	36
「機能」[2][1]	セーブナンバリダイヤル	ダイヤルした番号を記憶させ再びかけ直すことができます。	43
「機能」[2][2]	メモダイヤル	通話中に別の電話番号を記憶させ、かけ直すことができます。	44
「機能」[3][1]	グループ内代理応答	同じ外線グループにかかってきた電話に別の電話機で応答できます。	47
「機能」[3][2]	グループ外代理応答	他の外線グループにかかってきた電話に別の電話機で応答できます。	47
「機能」[3][3]	個別代理応答	着信している電話機の番号をダイヤルして代わりに応答できます。	47
「機能」[3][4]	パーク応答 （コールパークピックアップ）	パーク保留に応答するときに使用します。	32
「機能」[3][5]	ページ応答（ミーティング・ミー応答）	スピーカ呼び出しに反応するときに使用します。	50
「機能」[4][1]	タイムコール	設定した時刻に電話機を鳴らしてお知らせします。	56
「機能」[4][3]	外線コールバック	通話中の外線通話が終了したことを知らせます。	51
「機能」[4][4]	電話機パスワード	外線の発信規制ができます。	48
「機能」[6][1]	マイク	マイクのON/OFF切り替えを行えます。	52
「機能」[6][2]	BGM	スピーカからBGMを流します。	92
「機能」[6][3]	LCD表示切り替え	ディスプレイの表示内容を切り替えることができます。	64
「機能」[6][4]	時刻調整	時刻の調整を行えます。	63
「機能」[6][6]	保留音切り替え	システムの保留音を切り替えることができます。	64
「機能」[7][1]	通話料金表示（前回分）	前回通話した1回分の料金を表示します。	67
「機能」[7][2]	通話料金表示（本日分）	当日分の料金を表示します。	67
「機能」[7][3]	通話料金表示（今月分）	当月分の料金を表示します。	68
「機能」[7][4]	通話料金表示（先月分）	先月分の料金を表示します。	68
「機能」[7][5]	グループ予算額設定、 グループ使用率表示	外線グループ（部署など）別の予算額に対する使用率を表示します。	68
「機能」[9][9]	自外線番号表示	自分の電話機の内線番号を表示します。	66
「機能」[#][9]	キー案内	各キーに何が割り当ててあるか確認できます。	28

1. 前記

2. 多機能電話機

3. 単独電話機

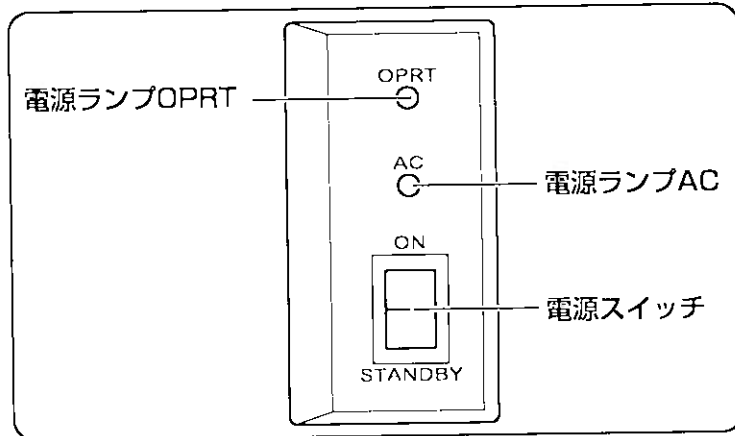
4. ISDN

5. システムソフト

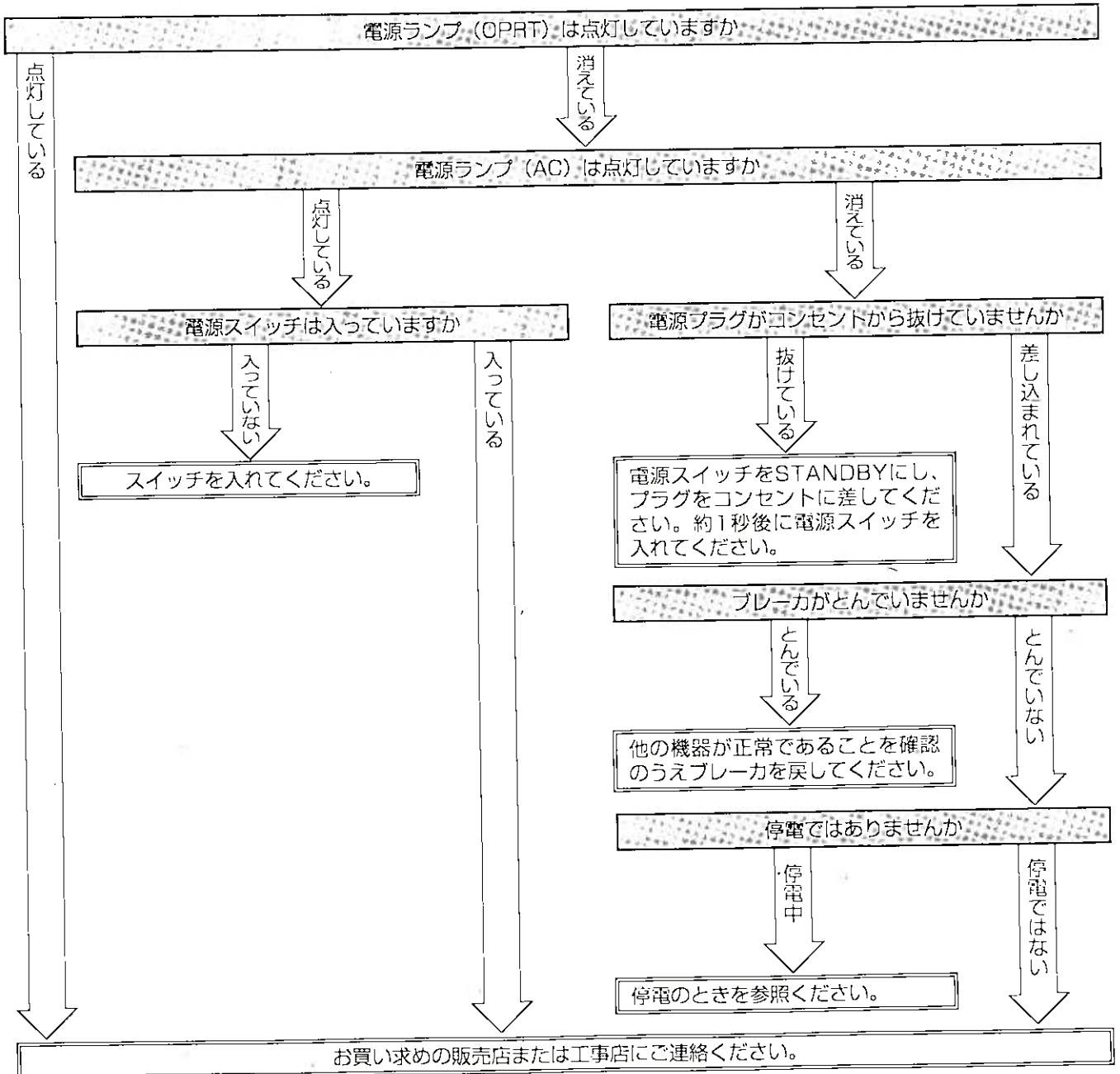
6. 参考

故障！とお考えになる前に

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下の手順にしたがって主装置を点検してください。



主装置の正面



システムの構成

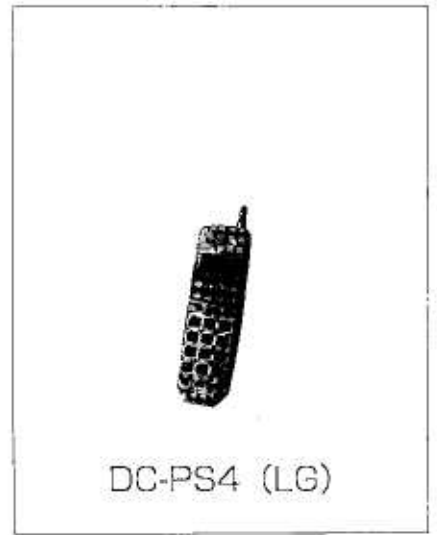
◆ SO-3000主装置



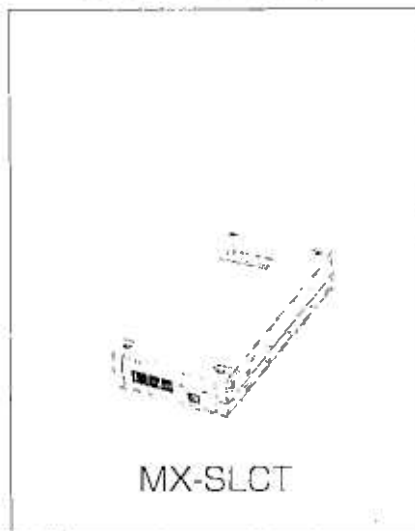
◆ 多機能電話機



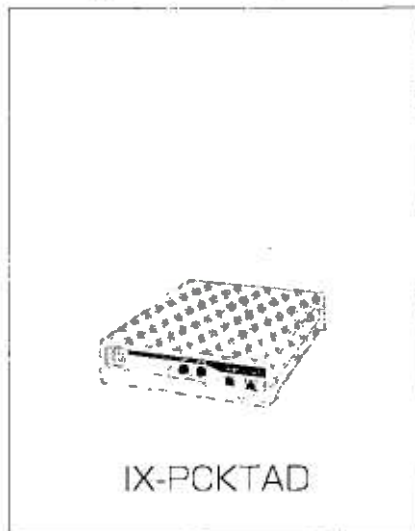
◆ デジタルコードレス子機



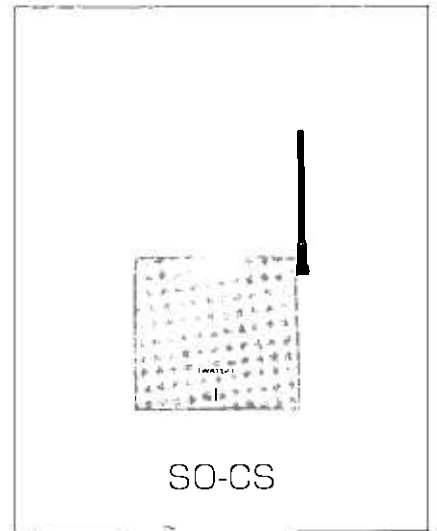
◆ SLTコンセント



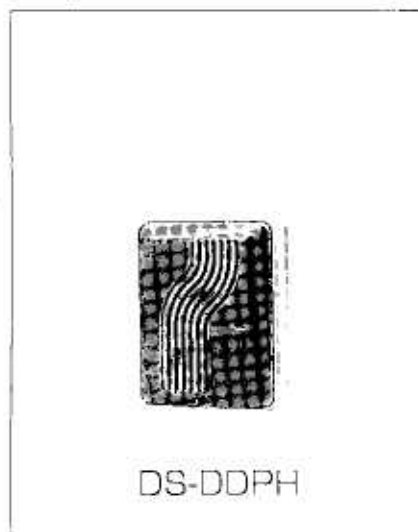
◆ PC-KTアダプタ



◆ デジタルコードレス接続装置



◆ デジタルドアホン



◆ 局線表示箱

